

1. 次の楽曲はベートーヴェン作曲、弦楽四重奏曲op. 95の一部である。下記の問いに答えなさい。

1. ①～⑩の音程名を答えなさい。また、①～⑤は転回音程名も答えなさい。(2点×15=30点)

音程名		転回音程名	
① 短7度	⑥ 短13度(1オクターブ短6度)	① 長2度	
② 長3度	⑦ 増2度	② 短6度	
③ 完全5度	⑧ 増4度	③ 完全4度	
④ 完全8度	⑨ 減14度(1オクターブ減7度)	④ 完全1度	
⑤ 増1度	⑩ 完全1度	⑤ 減8度	

2. 次の(a)～(f)で示される音階になるよう、必要な箇所に変化記号を書きなさい。(3点×6=18点)

(a) ⑦を主音とする長音階

(b) ⑦を属音とする旋律短音階上行形

(c) ⑦を第VI音とする和声短音階

(d) ⑨を第III音とする長音階

(e) ⑨を下属音とする和声短音階

(f) ⑨の異名同音を導音とする旋律短音階上行形

II. 次の楽曲について、下記の問いに答えなさい

1. (1)～(7)の和音について種類、転回形、所属調を右からそれぞれ選び、種類・転回形(1点×14=14点) その記号、あるいは番号を書き入れなさい(短調は和声短音階とする)。所属調(完答)(3点×7=21点)

和音	種類	転回形	所属調			種類	所属調		
(1) オ	B	5	19	/	/	ア、長三和音	1. ハ長調	12. イ短調	
(2) イ	B	8	9	10	19	イ、短三和音	2. ト長調	13. ホ短調	
(3) ウ	B	8	19	22	/	ウ、減三和音	3. ニ長調	14. ロ短調	
(4) ア	A	8	9	10	19	エ、増三和音	4. イ長調	15. 嬰ヘ短調	
(5) カ	A	18	/	/	/	オ、属七の和音	5. ヘ長調	16. ニ短調	
(6) エ	A	12	/	/	/	カ、減七の和音	6. 変ロ長調	17. ト短調	
(7) ア	C	5	6	7	16	転回形	7. 変ホ長調	18. ハ短調	
						A. 基本形	8. 変イ長調	19. ヘ短調	
						B. 第1転回形	9. 変ニ長調	20. 変ロ短調	
						C. 第2転回形	10. 変ト長調	21. 変ホ短調	
						D. 第3転回形	11. 変ハ長調	22. 変イ短調	

2. 次の文中の[]に調名を、《 》には関係調の名称を書き入れなさい(短調は和声短音階とする)。(2点×6=12点)

- a. (1)の所属調の下属調の《 平行調 》は変ニ長調と[ト短調]である。
- b. (3)をVII度の和音とする調の属調は[変ホ長調]と[変ホ短調]である。
- c. (5)の所属調の同主調の平行調は[イ短調]である。
- d. (7)を属和音とする短調の《 異名同音調 》は嬰ニ短調である。

III. ④～⑥の楽語の意味を右から1つずつ選び、その番号を書き入れなさい。(1点×5=5点)

楽語	番号
④ <i>affettuoso</i>	5
⑤ <i>espressivo</i>	6
⑥ <i>marcato</i>	10
⑦ <i>molto</i>	2
⑧ <i>tempo primo</i>	9

楽語

1. 同様に 6. 表情豊かに

2. 非常に 7. 正確な速さで

3. 堂々と 8. もとの速さで

4. 生き生きと 9. 最初の速さで

5. 愛情を込めて 10. 各音をはっきりと